

## 週刊 女川湾海況速報 (No.2)

発行：東北大学女川フィールドセンター

東北大学マリンサイエンス復興支援室

7 月 23 日から 27 日の小乗南防波堤定点と St.1 の海洋観測情報

## 観測点



## 小乗南防波堤定点の結果

①水温・塩分：水温は水深とともに下降。表層（0m）と底層（5m）で 1.0～2.6℃の水温差。先週と比べ、塩分は特に表層で下降。降雨の影響と推定。

水深 [m]	7月23日 (月)	7月26日 (木)	7月27日 (金)
0	18.5 (31.3)	18.4 (32.9)	20.4 (32.6)
5	16.8 (32.9)	17.4 (33.2)	17.8 (33.3)

水温の単位は℃。カッコ内の塩分の単位はパーミル（千分率）。1パーミル = 1PSU（実用塩分単位）。

②濁度：26日に全層で顕著な上昇。特に表層近くで高い値。

水深 [m]	7月23日 (月)	7月26日 (木)	7月27日 (金)
0	0.9	5.7	0.6
5	0.9	2.5	0.3

（単位は FTU）

③溶存酸素：先週と比べ、表層は下降傾向。鉛直的には、水深とともに上昇傾向。8～9mg/l 台を維持。

水深 [m]	7月23日 (月)	7月26日 (木)	7月27日 (金)
0	8.5	8.5	8.2
5	8.7	9.1	8.9

単位は mg/l。水産用水基準（水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値）：4.3mg/l 以上。

## St.1 の結果

今週の観測はお休みさせていただきました。

本データの利用については、  
東北大学マリンサイエンス復興支援室

Tel.: 022-717-8827

Fax: 022-717-8828

E-mail:

[agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp](mailto:agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp)

までお問い合わせください。